

胃の気三点処置で皮内鍼を使った症例

福岡支部 森山 潤

胃の気の低下はよくある所見である。胃の気三点処置後は中脈の流動性は回復するが、治療後効果が持続しないことがあった。

そこで、皮内鍼をすることで症状が好転した症例を紹介したいと思う。

《症例 1》 女性 59 歳 主婦

主 訴：右下腿部の冷え、及び鈍痛

8 月中旬頃より発症。クーラーのついている部屋にいると下腿部の強い冷えと鈍痛が起こる。スーパーの冷凍食品売り場の前を通るだけで発症する。

冷え、痛みが起こると歩行や自転車に乗るのも困難になる。

病院を受診するも特に異常なしと診断される。

既往歴：3 年前 左肩関節周囲炎

現在高血圧服薬にてコントロール中

1 回目

<所 見> 脈診：細・胃の気流動性低下

腹診：(-)

火穴診：(-)

局所診：両脛骨外縁 (+)

<処 置> 細脈処置として両三陰交・郄門に 10 分留鍼。少し脈が太くなったことを確認。

両側胃の気三点処置後、足が温かくなると感じる。中脈の流動性もでてくる。

基本処置として扁桃処置を行う。

ここで、脈、やや胃の気低下。両脛骨外縁 (-)

足が軽くなり、気分も良い。

2 回目 (7 日目)：同処置

3 回目 (14 日目)：1 回目、2 回目とも治療後は症状好転するが、次の日には足の冷えが再発する。

<所 見> 脈診：やや細・やや胃の気低下

腹診：(-)

火穴診：(-)

局所診：右脛骨外縁 (+)・右胸鎖乳突筋 (+)

<処 置> 細脈処置、胃の気三点処置。検脈にて脈状好転を確認後扁桃処置

いつも通り、足も軽くなり、気分も良いと言う。

最後にもう一度両脛骨外縁を調べ反応点に胃経の流注に沿って皮内鍼を固定し終了する。

4回目（21日目）：前回治療後より下腿部の冷え、鈍痛は起こっていない。体調良好。

<処置> 前回と同処置。

以後症状の再現はなし。

《症例2》 女性 21歳 音大生

主訴：下腿部の冷え、だるさ。易疲労

大きな演奏会を控え、毎日長時間練習している。睡眠時間も短く、疲れが取れない。練習で立っていてもすぐに足がだるくなり演奏に集中できない。

既往歴：特になし

1回目

<所見> 脈診：細（血虚）やや沈 胃の気流動性低下

腹診：小腹不仁

火穴診：右然谷（+）

局所診：両脛骨外縁（+）左右陰陵泉（+）右胸鎖乳突筋（+）頭部オ血（+）
下腿部の浮腫、冷えが強い。

<処置> 細脈処置、胃の気三点処置。検脈すると脈に力が出てきたのを確認。

副腎処置（F・U・天・三）と強腎処置、筋緊張緩和処置、頭部オ血処置

八髎穴に灸頭鍼を行う。所見の反応は消失。自覚的にも足が温かくなり呼吸がしやすくなったと言う。

最後に両脛骨外縁反応点に胃経の流注に沿って皮内鍼を固定した。

2回目（5日目）：前回治療後より練習中立ていても下腿部のだるさがかなり軽減した。

足を踏ん張って、力が入りやすい。

<所見> 脈診：やや細、やや胃の気低下

腹診：やや冷え有り

火穴診：（-）

局所診：両脛骨外縁（+）右胸鎖乳突筋（+）軽度下腿部の浮腫あり

<処置> 胃の気三点処置後、検脈にて中脈の流動性の改善を確認。

扁桃処置、筋緊張緩和処置、八髎穴に灸頭鍼を行う。

所見の反応は消失。

前回同様両脛骨外縁反応点に胃経の流注に沿って皮内鍼を固定した。

3回目（10日目）：同処置

4回目（17日目）：同処置

5回目（20日目）：体調良好。下腿部の症状もほとんど気にならない。

明朝から演奏会があるということなのでオーバードーズに注意して胃の気三点処置、扁桃処置、筋緊張緩和処置。

今回も流注に沿って脛骨外縁に皮内鍼固定。明日の演奏会はスカートなので直前で外すように指導。

以後健康管理の為治療継続。

【まとめ】

今回の症例は胃の気の低下、細脈（血虚）、下肢の症状等の所見が共通している。胃の気の低下により血の流れも低下する。よって冷え・だるさ・浮腫等の症状が現れたと思われる。

‘陽経の王’と呼ばれる胃経に皮内鍼をすることにより胃の気の流動性を保て、陽経全体が整う。それにより陰経も整い陰陽のバランスがとれ、如いては身体全体が整うことになる。

2 症例とも、胃の気三点への施灸も大変有効だと思われたが、どちらも女性で足に灸痕を残したくないと言う希望があり、以前から試してみたかった皮内鍼を行った。皮内鍼なら痛みもなく、なかなか来院できない患者さんにも持続性があり有効であると思う。以後、数例胃経に皮内鍼を使ってみたが良い結果が得られている。自己体験でも二週間程つけたまま日常生活、またスポーツしても問題なかった。今後アスリートに対してのコンディショニングにも行ってみたいと思う。

しかし、デメリットとして足の体毛が濃い人には難しいかもしれない。

ちなみに、私は一般的体毛であるが全く問題なかった。もちろん必要ならば剃ればいいことである。

最後に、今回胃経の皮内鍼が有効であったが、丹念な胃の気三点処置、扁桃・オ血等のベーシックな処置があったからこそだと思う。これからも継続して行いさらに発展させていきたいと思う。